

平成27年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トーシン

コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 信文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 江本 健一

四半期報告書提出予定日 平成26年12月12日

配当支払開始予定日

TEL 052-212-5000

平成26年1月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年4月期第2四半期の連結業績(平成26年5月1日～平成26年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第2四半期	12,181	△6.2	40	△73.7	5	△95.8	10	△82.3
26年4月期第2四半期	12,992	4.1	154	△46.5	123	△52.4	57	△60.5

(注)包括利益 27年4月期第2四半期 △13百万円 (—%) 26年4月期第2四半期 61百万円 (58.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第2四半期	1.59	—
26年4月期第2四半期	9.04	—

(注)当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき、普通株式10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
27年4月期第2四半期	16,526		3,241	19.5		509.18		
26年4月期	15,711		3,310	21.0		521.39		

(参考)自己資本 27年4月期第2四半期 3,219百万円 26年4月期 3,297百万円

(注)当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき、普通株式10株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産金額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年4月期	—	100.00	—	10.00	110.00
27年4月期	—	10.00	—	—	—
27年4月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
平成25年11月1日を効力発生日として、1株につき10株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成27年4月期の連結業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,587	△5.8	383	△34.3	320	△39.1	216	△34.3	34.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年4月期2Q	6,388,740 株	26年4月期	6,388,740 株
② 期末自己株式数	27年4月期2Q	65,090 株	26年4月期	64,260 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年4月期2Q	6,323,959 株	26年4月期2Q	6,327,110 株

(注)当社は、平成25年11月1日付けで普通株式1株につき、普通株式10株の割合で株式分割を行っております。  
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当り四半期純利益金額を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は、終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本業績に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想に関する定期的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景として雇用環境が改善されるなど、緩やかな回復基調にありましたが、消費税増税以降は、電気料金の値上げや生活必需品の値上げも影響してか、消費者の購買力が低下し個人消費の回復に遅れが生じております。また、一段の円安により輸入原材料の更なる価格高騰が懸念されるなか、中東の紛争激化やユーロ圏経済の低迷などによる国外経済に対する不安感から輸出は伸び悩みつつあり、国内の本格的な景気回復には、まだ時間を要する状況が見受けられます。

このような経済状況のもと、当社は、一般社団法人日本ゴルフツアー機構（JGTO）レギュラーツアーを開催し、当社及び当社グループの知名度アップを図りました。また、移動体通信関連事業における販売基盤の強化・店舗運営の効率化、不動産事業における安定的収益の確保、リゾート事業の収益基盤の強化に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高121億81百万円（前年同期比6.2%減）、経常利益5百万円（前年同期比95.8%減）、四半期純利益10百万円（前期同期比82.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (移動体通信関連事業)

携帯電話業界におきましては、携帯電話の加入件数が平成26年9月末現在で1億4,293万台に達しました（「電気通信事業者協会」より）。平成26年9月には新型iPhoneが発売され、販売は好調に推移しておりますが、料金体系やサービスの差別化がなくなり、顧客獲得をめぐる競争は激化しております。

このような環境の中、当社グループは、店舗近隣への営業活動による集客力の強化、顧客満足度の向上に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は113億73百万円（前年同期比5.8%減）、セグメント利益は2億85百万円（前年同期比33.0%減）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、景気の回復基調を背景に地価上昇の動きなどの改善傾向が見られ、不動産市況は底堅く推移しております。しかしながら、消費税増税後の停滞の可能性もあり、依然予断を許さない経営環境は続いております。当社グループにおきましては、市場の変化を敏感に読み取りながら、的確な対応を進めております。

当第2四半期連結累計期間における売上高は1億18百万円（前年同期比9.4%減）、セグメント利益は76百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

#### (リゾート事業)

ゴルフ業界は、若手からベテランに至るまで幅広いプロゴルファーの活躍により、ゴルフ人気が幅広く波及しております。また、ゴルフが2016年に開催されるリオデジャネイロ五輪の正式種目に採用されたことで、ゴルフ人口の増加が期待されております。

このような環境の中、ゴルフコースの品質維持・サービス向上に努め、ゴルファーの快適なプレー環境をサポートすることで、集客力の強化に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は6億70百万円（前年同期比13.7%減）、セグメント利益は68百万円（前年同期比214.1%増）となりました。

#### (その他)

飲料水の販売やオリジナルゴルフ用品の販売、太陽光発電事業等を行っております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (財政状態の変動状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、165億26百万円となり、前連結会計年度末と比べて8億14百万円の増加となりました。これは主に、売掛金の増加によるものであります。

負債は132億85百万円となり、前連結会計年度末と比べて8億83百万円の増加となりました。これは主に、買掛金及び短期借入金の増加によるものであります。

純資産は、32億41百万円となり、前連結会計年度末と比べて69百万円の減少となり、自己資本比率は19.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、保有顧客の通信料等に応じて受け取る回線手数料が低調であり、公表数値を下回る見通しであることから、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成26年12月8日）公表いたしました「平成27年4月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,258,963	2,525,888
売掛金	2,742,444	3,854,920
商品及び製品	695,479	657,715
原材料及び貯蔵品	24,059	11,655
その他	194,991	192,686
貸倒引当金	△106	△150
流動資産合計	6,915,831	7,242,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,635,144	2,644,141
減価償却累計額	△1,177,549	△1,210,693
建物及び構築物 (純額)	1,457,594	1,433,447
土地	6,397,205	6,915,808
その他	481,806	518,223
減価償却累計額	△210,713	△233,906
その他 (純額)	271,092	284,317
有形固定資産合計	8,125,893	8,633,574
無形固定資産	154,476	154,438
投資その他の資産		
投資その他の資産	509,148	490,696
貸倒引当金	△26	△27
投資その他の資産合計	509,122	490,668
固定資産合計	8,789,492	9,278,681
繰延資産	6,560	4,962
資産合計	15,711,884	16,526,359

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,640,548	3,446,641
短期借入金	2,850,000	3,740,000
1年内返済予定の長期借入金	919,245	907,101
1年内償還予定の社債	139,000	142,000
未払法人税等	224,054	32,293
賞与引当金	73,799	59,500
その他	762,930	730,794
流動負債合計	7,609,578	9,058,331
固定負債		
社債	332,500	260,000
長期借入金	3,988,687	3,523,516
退職給付に係る負債	13,177	15,236
資産除去債務	43,342	45,029
その他	414,178	382,952
固定負債合計	4,791,885	4,226,735
負債合計	12,401,463	13,285,066
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	693,858	693,858
資本剰余金	832,376	832,376
利益剰余金	1,739,691	1,686,549
自己株式	△45,467	△45,916
株主資本合計	3,220,458	3,166,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,095	53,041
その他の包括利益累計額合計	77,095	53,041
新株予約権	12,867	21,385
純資産合計	3,310,421	3,241,293
負債純資産合計	15,711,884	16,526,359

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
売上高	12,992,309	12,181,355
売上原価	11,058,139	10,540,051
売上総利益	1,934,169	1,641,304
販売費及び一般管理費	1,779,865	1,600,670
営業利益	154,304	40,633
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,323	1,086
店舗開発支援金収入	4,728	—
貸倒引当金戻入額	205	—
ゴルフ場施設協力金	11,837	13,683
その他	17,078	15,568
営業外収益合計	35,173	30,339
営業外費用		
支払利息	64,626	63,532
その他	1,625	2,285
営業外費用合計	66,251	65,818
経常利益	123,227	5,154
特別利益		
固定資産売却益	4,961	8,748
投資有価証券売却益	—	24,269
特別利益合計	4,961	33,017
特別損失		
固定資産売却損	11,219	—
固定資産除却損	1,555	252
特別損失合計	12,774	252
税金等調整前四半期純利益	115,413	37,919
法人税、住民税及び事業税	50,694	30,902
法人税等調整額	7,498	△3,100
法人税等合計	58,192	27,801
少数株主損益調整前四半期純利益	57,221	10,117
四半期純利益	57,221	10,117

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	57,221	10,117
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,050	△24,054
その他の包括利益合計	4,050	△24,054
四半期包括利益	61,271	△13,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61,271	△13,937
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	115,413	37,919
減価償却費	70,909	72,379
繰延資産償却額	1,597	1,597
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△205	46
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,963	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	2,059
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,972	△14,299
受取利息及び受取配当金	△1,323	△1,086
支払利息	64,626	63,532
デリバティブ評価損益 (△は益)	△558	△332
固定資産売却損益 (△は益)	6,257	△8,748
固定資産除却損	1,555	252
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△24,269
為替差損益 (△は益)	△404	△3,474
売上債権の増減額 (△は増加)	103,015	△1,112,476
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△18,773	50,167
その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,824	3,907
仕入債務の増減額 (△は減少)	141,527	806,093
未払金の増減額 (△は減少)	△16,180	△24,649
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△38,065	6,577
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△14,053	△23,237
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△6,534	△4,276
その他	4,402	8,532
小計	416,317	△163,785
利息及び配当金の受取額	1,323	1,086
利息の支払額	△62,161	△61,429
法人税等の支払額	△147,572	△221,518
営業活動によるキャッシュ・フロー	207,906	△445,646
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△187,037	△58,350
有形固定資産の取得による支出	△21,777	△574,507
有形固定資産の売却による収入	110,539	8,505
投資有価証券の売却による収入	—	32,086
資産除去債務の履行による支出	—	△565
敷金及び保証金の差入による支出	△52,572	△16,716
敷金及び保証金の回収による収入	41	3,377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150,805	△606,169

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年5月1日 至 平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△65,000	890,000
長期借入れによる収入	490,000	—
長期借入金の返済による支出	△464,849	△477,315
社債の償還による支出	△69,500	△69,500
リース債務の返済による支出	△5,878	△23,071
配当金の支払額	△62,965	△62,734
その他	—	△463
財務活動によるキャッシュ・フロー	△178,193	256,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	404	3,474
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△120,687	△791,426
現金及び現金同等物の期首残高	1,258,305	1,889,038
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,137,617	1,097,612

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年5月1日至平成25年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,068,069	131,147	769,983	12,969,200	23,108	12,992,309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6,666	6,666	—	6,666
計	12,068,069	131,147	776,649	12,975,866	23,108	12,998,975
セグメント利益	426,097	74,819	21,889	522,806	8,068	530,875

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	522,806
「その他」の区分の利益	8,068
セグメント間取引消去	△6,666
全社費用(注)	△400,981
四半期連結損益計算書の経常利益	123,227

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自平成26年5月1日至平成26年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,373,294	118,882	670,408	12,162,585	18,770	12,181,355
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,373,294	118,882	670,408	12,162,585	18,770	12,181,355
セグメント利益	285,350	76,328	68,757	430,437	6,893	437,330

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売、太陽光売電収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	430,437
「その他」の区分の利益	6,893
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△432,176
四半期連結損益計算書の経常利益	5,154

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。